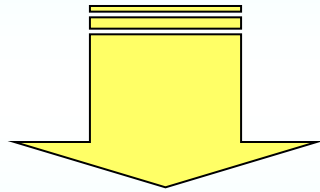
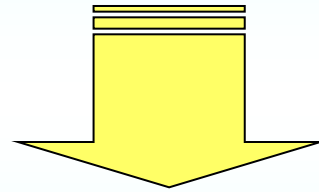


血圧を規定する因子

$$\text{血圧} = \text{心拍出量} \times \text{全末梢血管抵抗}$$



心拍数
×
一回拍出量



- ・血管床の面積
- ・動脈壁の弾性
- ・血液の粘性

血压 = 心拍出量 × 全末梢血管抵抗

心拍出量 (Cardio Output : CO)
…1分間に心臓から駆出される血液量

一回拍出量 = 70ml

×

心拍数 = 70拍

一回拍出量



前負荷



後負荷



収縮力

前負荷

心臓が収縮開始前に心筋にかかっている負荷の事



前負荷が高い状態

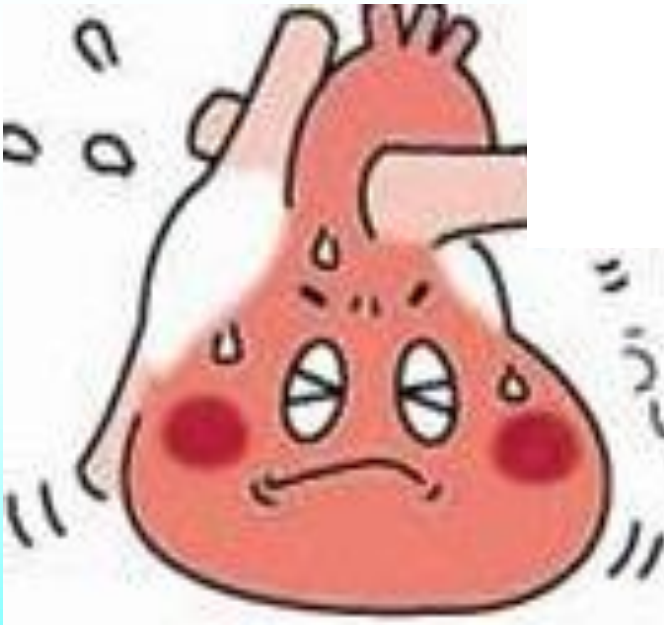
後負荷

血液駆出開始後に、心筋にかかる負荷の事



収縮力

心臓が中の血液を送り出そうと絞り出す時に使う力



左室駆出率 = EF

正常：60%以上

軽度：50～60%

中等度：30～50%

重症：30%以下

$$\text{血圧} = \text{心拍出量} \times \text{全末梢血管抵抗}$$

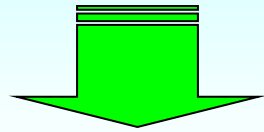
全末梢血管抵抗とは

- 血管床の面積
- 動脈壁の弾性
- 血液の粘性



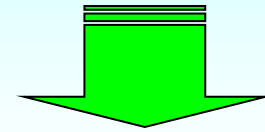
血圧を規定する因子

$$\text{血圧} = \text{心拍出量} \times \text{全末梢血管抵抗}$$



心拍数
×
一回拍出量

- ・前負荷
- ・後負荷
- ・収縮力



- ・血管床の面積
- ・動脈壁の弾性
- ・血液の粘性

循環機能を構成する因子

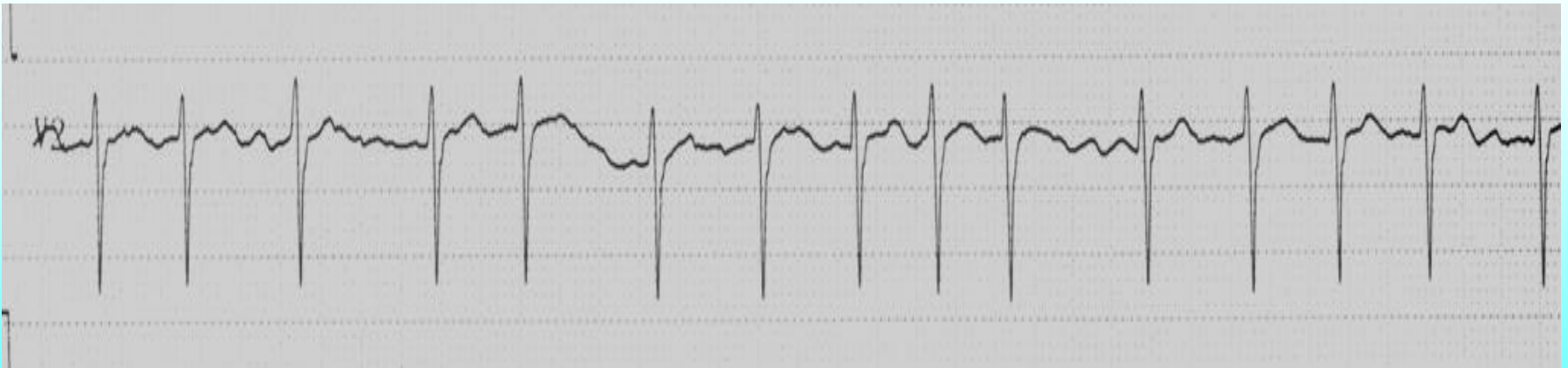


血圧＝循環機能

心房細動と離床

心房細動とは？

心房の各部分の無秩序な電氣的興奮により、心房筋が細かく震え、心電図上P波がみられない不整脈



心房細動の潜在的なリスクとは？

1. 血圧低下

2. 血栓形成

不整脈ある場合の離床は？

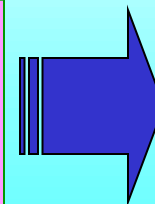
〈アセスメント〉

- 元々か最近か？
- 抗凝固療法は？
- 頻脈性か徐脈性？
- 現在の血圧は？
- 何か症状はあるか？

〈自覚症状〉

- | | |
|---------|-----------------|
| 1. 動悸 | 2. めまい 失神 |
| 3. 呼吸困難 | 4. 倦怠感 |
| 5. 吐き気 | 6. 精神・心理的症状（不安） |

- 1) 新たに発生した場合
- 2) 血圧低下と症状を伴う場合



離床は見送り

離床中のチェックポイントとは？

1. 心拍数の変動
2. 血圧の変動
3. 自覚症状の増加